与那原町
防災マップ

防災情報があなたと家族を守ります



与那原町イメージキャラクター
つなひきかちゃん



与那原町防災マップの発刊にあたり

与那原町長

照屋　勉

町民の皆様には、日頃から町政に対する多大なご理解とご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちの住む日本列島は、幾度となく大地震に見舞われ、近年では、忘れてはならない東日本大震災（平成23年3月11日）、熊本地震（平成28年4月14日）、北海道胆振東部地震（平成30年9月6日）が甚大な被害をもたらし、多くの尊い命が犠牲となり、多くの方が不便な避難生活を強いられました。被災地において犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、今なお復興へ取り組んでいる住民の皆様に一日でも早い平穏な日々が、取り戻せますことを心からお祈り致します。

さて、本町は本島南部の東海岸に面している海辺の町であります。それ故に、もし地震が起きたら地震津波被害に見舞われる恐れがあります。また、大型台風や豪雨などの風水害も頻繁に発生しており、本町でも大型台風による暴風や高波による浸水や長期停電等の被害をこうむり、自然災害の怖さを痛感しているところであります。

災害は起こらないことが一番ではありますが、「与那原町防災マップ」は、町民の皆様の防災意識の更なる向上を図り、いざという時に、自身において身を守るために、どこに避難するのか、どのような対策が必要なのか、何を準備する必要があるのか、などの防災に必要な情報を一つにまとめました。また、防災だけではなく、与那原町の魅力を確認していただきたく「与那原大綱曳」をはじめ観光・文化財情報も掲載しております。そのほかにも町内の公共施設等の電話番号の一覧表も掲げており、いつでも手にとって使えるような一冊をとの思いを込め作成いたしました。

災害から身を守るためには「自助・共助・公助」とあります。一番先にとる行動は「自助」になります。その自助のお役立てとして活用いただけますことを願っております。



与那原町防災マップ

目次



観光情報

四四〇年の歴史　与那原大綱曳 …… 2

与那原町ぶらぶらおさんぽプレイスポット …… 4

斎場御嶽に行く前に
東御廻り～与那原 歴史の道を巡る～ …… 6

与那原自転車観光ルート …… 7

防災情報

避難の知識／日頃から災害にそなえよう／不発弾を見つけたら …… 8

地震・津波災害 …… 10

台風・風水害・土砂災害／竜巻から身を守る …… 12

与那原町地図

与那原町防災マップ索引図 …… 14

地図①～⑦ …… 16-29

津波浸水マップ …… 30

水害・土砂災害マップ …… 32

主要施設一覧

避難場所一覧 …… 34

主要施設一覧１（役場各課電話番号、公共施設、警察署・消防署、学校機関、保育所、学童クラブ） …… 35

主要施設一覧２（病院、歯医者、動物病院、与那原町文化財、公園） …… 36

文化財一覧 …… 36



与那原大綱曳

与那原大綱曳　配置図

West 西 IRI　　AGARI 東 East



イラスト：ふくはらさなえ

四四〇年余の歴史



西



与那原町最大の神事

440年余りの歴史と伝統を誇る「与那原大綱曳」。東西あわせて90メートル、重さ5トンの大綱を「作る」、「担ぐ」、「曳く」に老若男女誰もが参加できる神事です。担いだ大綱の上に琉球歴史上の人物「支度（したく）」を乗せ練り歩くさまは、龍が天を舞うよう雄大です。東西の「六尺」により綱が合わされ「カナチ棒」が入った瞬間、大綱を落とし曳き始める緊張感あふれ迫力ある大綱曳が最大の特徴です。

※毎年旧暦6月26日後の日曜日に行います。





東





大綱曳ダイジェスト

大綱曳
(YONABARU　NAVI)



学ぶ 観る・知る

ぶらぶら 与那原おさんぽプレイスポット

体験 遊ぶ・楽しむ

与那原まち歩きは歴史や買い物、ゆんたくまで歩くだけでテンションUP。
まち歩きガイドさんといっしょに歩いてみませんか？



よなばるで まちあるき

440年あまりの歴史と伝統を誇る「与那原大綱曳」をはじめ、与那原には様々な歴史があります。そんな歴史と現在の与那原にふれながら地元ガイドと回る町歩きはいかが？



与那原町イメージキャラクター
つなひきかちゃん

今昔コース

軽便駅舎と与那原の今昔を巡るコース

与那原今昔物語
「与那原」の村建てに尽力した人々の開拓精神に思いを馳せ歴史ロマンから学ぶコース。



【主な周遊スポット】

宗之増▶阿知利世主▶材木ストリート▶御殿山▶親川▶与那原町立 綱曳資料館▶親川通り▶軽便与那原駅舎展示資料館

ヨンバルコース

山原船がつくった与那原をめぐるコース

港町として栄えた足跡をたどる
その昔、山原船の船着場として栄えた足跡を巡りながら、沖縄ならではの風景をめぐるコース。



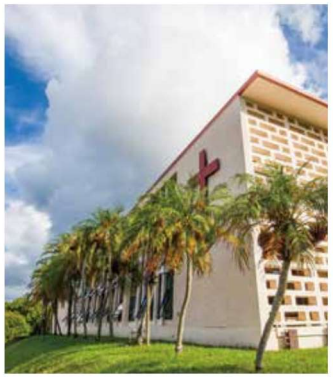
【主な周遊スポット】

あがりはま市場▶東浜橋▶中島の石獅子▶材木ストリート▶親川▶与那原町立 綱曳資料館▶親川通り▶軽便与那原駅舎展示資料館

温故知新コース

与那原の村建て歴史・文化早まわりコース

歴史・文化をコンパクトにめぐる
与那原発祥ゆかりの場所や、戦前戦後の歴史、文化の薫りただようスポットを簡潔にまとめたコース。



【主な周遊スポット】

軽便与那原駅舎展示資料館▶東名大主▶カトリック聖クララ教会▶奥原製陶所シーサーギャラリー▶新島の石獅子▶親川通り▶親川▶綱曳資料館▶えびす通りの対シーサー

まち歩きガイドのご案内

実施日 毎日　時間 10:00～11:30
料　金 おー人様 1,000円
所要時間 約90分　催行人数 2名より
問い合わせ・お申込み先
与那原町認定観光文化ガイド
(事務局：くに旅行サービス内)
☎ :098-835-8088
FAX:098-882-8202

ぶらぶらおさんぽプレイスポットの
ほかまだまだ与那原の魅力がいっぱい
詰まった「YONABARU GUIDE BOOK」
美味しいグルメや宿泊施設の情報もあるよ！



ガイドブック



与那原町立
軽便与那原駅舎展示資料館 ⑤-H4



現代に蘇った歴史ある軽便の駅舎。
戦争によってダメージを受けた与那原駅舎を開通100周年記念（2014年）に復元し、当時の資料や写真を展示。1931年から駅舎を支えた鉄筋コンクリートで造られた柱の一部が今も敷地内で保管されている。

☎098-835-8888
住 与那原町字与那原3148-1
営 10:00～18:00
休 火曜
料 町外中学生以上100円
駐 あり

シーサー公園



住与那原町字東浜62-8　トイレあり
沖縄らしいシーサーが目印の公園。住宅街にある公園内には、年齢別に分けられた遊具をはじめ、個性的なブランコや芝生広場があり、家族連れに人気。

④-B4　園内には、トイレや水飲み場や適度な日陰もあるので、見守る親も安心

東浜きょうりゅう公園



住与那原町字東浜16　トイレあり
体長15m、高さ7mの迫力ある恐竜の体が遊具になっている人気の公園。恐竜の遊具以外にもスプリング式遊具や、長くて大きなすべり台があり、楽しさ満点！

②-F6　公園内には、芝生広場もあるので、ボール遊びなどにも最適です



観光スポット



カトリック与那原教会
(聖クララ教会)
美しい建物に心を清めて

☎098-945-2355
住 与那原町字与那原3090-4　⑤-F4



戦後アメリカ本島から派遣されたフェリックス・レイ司教が母国から寄付を募り修道女育成の目的で建てられた修道院と聖堂。2003年には「日本における近代建築DOCOMOMO100選」に選定されており、建築物としての価値も高い。

2019年10月からセーリング体験をはじめました!!

与那原マリーナ



☎098-945-8131
住 与那原町字東浜70
営 8:00～18:30(4/1～10/31)
8:00～17:00(11/1～3/31)
休 火曜

④-G4

2019年からスタートした「イーストアドベンチャーセーリング」は航海士が同乗するので、舵取り(船の操作)やヨットの帆の上げ下げなども体験できる。3時間と7時間のコースがあり(要予約)、海を全身で体感できるのが魅力。



まちのなかの文化財たち
与那原町の文化財

国登録記念物



与那原親川
町指定文化財
⑤-H2



御殿山
町指定文化財
③-J6



沖縄県鉄道 与那原駅跡
⑤-H4



三津武嶽
町指定文化財
②-C2



久葉堂
町指定文化財
③-H3



久茂久岩
町指定文化財
⑦-H6



前の井
町指定文化財
⑤-G6

石獅子7に会いにいこう

与那原にも「面白い」「可愛い」石獅子が7つあります。
是非、みつけてみてください。



中島の石獅子①※
⑤-J2



中島の石獅子②
⑤-K2



新島の石獅子①
⑤-G3



新島の石獅子②
⑤-J2



北の石獅子
⑥-H6



火の石獅子
⑤-B6



大見武の石獅子
③-C4

斎場御嶽にいく前に

あがりうまーい

東御廻り

与那原　歴史の道を巡る

東御廻りとは

東御廻りとは、琉球王朝時代から本島南部に伝わる、国家の繁栄と五穀豊穣を祈願する祭祀として行われていた行事。琉球を創世したとされるアマミキヨにまつわる聖地を巡るというもの。かつては島中の人々が老若男女問わず巡礼し、国王でさえも自ら遠路はるばる足を運んでいたと言われている。
また、聞得大君の就任の際にも儀式として行われ、国を挙げての祝いの巡礼だったと伝えられている。
今でも、先祖代々行われてきた聖なる儀式として伝わっており、沖縄南部の文化に触れるにはなくてはならないものとされている。



❷ 御殿山（うどぅんやま）

聞得大君も立ち寄った経由地

聞得大君が斎場御嶽で行われる就任儀式「御新下り」に向かう際に必ず立ち寄った経由地。当時、休憩場所や神女の衣装に着替える場所としても利用されていたと言われている。



❸ 与那原親川（うぇーがー）

産湯やお水撫でに使われる神聖な水

御殿山に降りた天女が出産した際、ここの水を産湯として使用した伝説や、聞得大君が御新下り（あらおり）の際、天女の霊力を授かる儀礼が行われた場所と言われている。

東御廻り拝所

1. 園比屋武御嶽（すぬひゃんうたき）（那覇市首里）
2. 御殿山（うどぅんやま）（与那原町）
3. 親川（うぇーがー）（与那原町）
4. 場天御嶽（ばてんうたき）（南城市）
5. 佐敷上グスク（さしきうい）（南城市）
6. テダ御川（てぅかー）（南城市）
7. 斎場御嶽（せーふぁうたき）（南城市）
8. 知念城跡（ちねんじょうせき）（南城市）
9. 知念大川（ちねんうっかー）（南城市）
10. 受水・走水（うきんじゅ・はいんじゅ）（南城市）
11. ヤハラヅカサ（南城市）
12. 浜川御嶽（はまがーうたき）（南城市）
13. ミントングスク（南城市）
14. 玉城城跡（たまぐすくじょうせき）（南城市）

三津武嶽（みちんだき）

御殿山に住んでいた聞得大君が亡くなった後、亡骸を安置したと伝えられているところで、運玉森の中ほどにあります。

この御嶽のある与那原町与原集落では、子どもが生まれると、3歳までは旧暦9月9日のクガニの御願に赤飯を供えました。子どもを亡くした聞得大君の悲しみを思ってのことだと思われますが、それを見た周辺の集落や他市町村の方々が、子どもの守り神として、また子宝を望む方々のお参りが行われるようになり、子宝の神として尊ばれています。



御殿山で暮らしていた聞得大君のおはなし

聞得大君は迎えの船に乗って帰ってきましたが、赤ちゃんを身ごもっているので、「首里に上がるのは恥ずかしいから、ここで暮らす」と言って、今の御殿山のところで暮らし始めましたが、赤ちゃんは死産となってしまいました。その聞得大君が「私が死んだら、この山の、大和の空が見えるところに葬ってください」と遺言を残しました。その墓が三津武嶽と伝わっています。

（「よなばるの民話」与那原町教育委員会編）参考

与那原自転車観光ルート



自転車で発見できる与那原のローカルスポット

散歩感覚で自転車をのんびりと気ままに走らせながら、その地域や土地の魅力を散歩感覚で回れるポタリング（pottering）は、その手軽さから人気を博しています。普段着のようなラフな格好で気軽に行えることから旅先のプランに加える旅行者も多い。与那原では、7Km、5Km、3Kmのコースをご用意しており、それぞれ1時間程度。周るコースは坂も少なく平坦な道なのでビギナーでも安心。海沿いの潮風を感じながら買い物を楽しんだり、与那原の歴史や文化を体感してみるのもオススメ。沖縄のローカルな町をゆっくり堪能してみませんか？

ルールを守って楽しく乗ろう

自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
   - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
   - 夜間はライトを点灯
   - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

もっと、よなばる

「YONABARU NAVI」は沖縄県島尻郡与那原町の観光ポータルサイト。
開催されるイベントは随時更新、
観光スポットはもちろん、
与那原町の歴史・文化等の情報も掲載してます。

与那原町観光ポータルサイト
YONABARU NAVI
https://yonabaru.okinawa/

与那原町の最新情報はこちらをチェック！



避難の知識 / 日頃から災害にそなえよう

事前対策

家庭の防災会議

災害時の避難場所や連絡方法などを、あらかじめ話し合っておきましょう



家具は動かないように固定

L字金具などで壁に固定するのが最適。壁に穴をあけられない場合は、専用のツッパリ棒などで



水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければなりません。そのような場合は、避難場所への移動(水平移動)だけでなく、近隣ビルの高層階や自宅の3階といった高い場所への移動(垂直避難)を行い、救助を待つという判断も必要です。

立ち退き避難(基本)

避難所や高台の公園などの安全な場所への**水平避難**

津波、土砂災害(がけ崩れや土石流)、高潮など

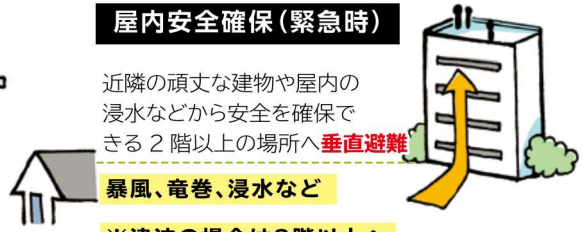


屋内安全確保(緊急時)

近隣の頑丈な建物や屋内の浸水などから安全を確保できる２階以上の場所へ**垂直避難**

暴風、竜巻、浸水など

※津波の場合は3階以上へ

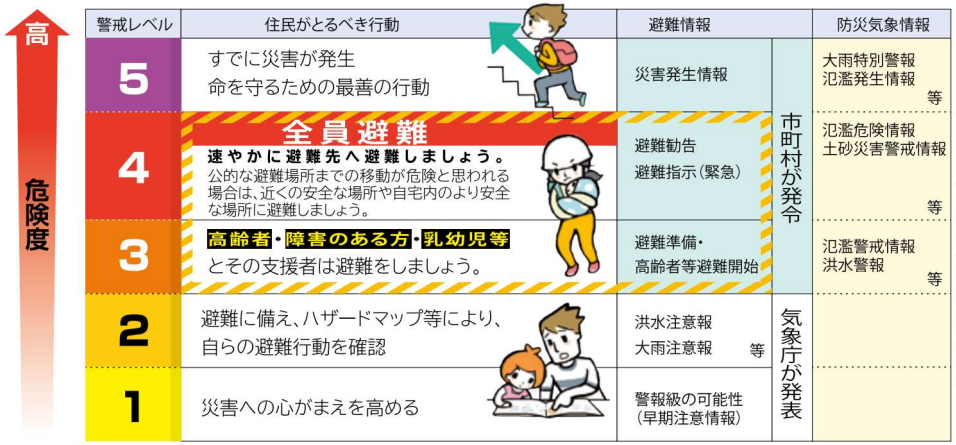


警戒レベルで避難のタイミングを明確化

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わります

住民等が情報の意味を直感的に理解できるよう、防災情報を5段階の警戒レベルにより提供し、とるべき行動の対応が明確化されました。

市町村から警戒レベル③・④が発令された地域にお住まいの方は、速やかに避難してください。



・身の危険を感じたときは警戒レベルに関わらず避難してください。
・必ずしも段階的に、レベル１から順に発令されるとは限りません。

避難の心得

状況により、すばやく避難しましょう
避難の準備を心がけ、町からの指示があれば、素早く避難しましょう。

住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう
特に高齢者や子どもや、事前にメモを用意し、身につけて避難しましょう。

車での避難は控えて
車は、約 30cm の浸水で走行困難になります。車での避難は注意しましょう。

持ち出し品は最小限に
非常持ち出し品はリュックサックにまとめ、両手が自由に使えるようにしましょう。



外出中の家族には連絡メモを残そう
「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくと良いでしょう。



集団で避難しましょう
単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。



安全なルートで避難しましょう
川べり、地下歩道などは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。



避難所では係の人の指示に従いましょう
指定避難所に着いたら、住所、氏名などを報告しましょう。



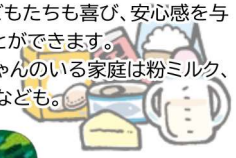
持ち出し袋の保管等注意点

※大規模災害発生時には「１週間分」の備蓄が望ましい

リュックなどの背負える袋で　1人1個づつ個別に分散　すぐに取り出せる場所に置く　季節や有効期限等に注意する

食　糧

そのまま食べられるか、簡単な調理で食べられるもの、缶詰やレトルト食品、切りもち、チョコレート、梅干し、チーズ、調味料など。甘いものはカロリーが高く心を落ち着かせ、子どもたちも喜び、安心感を与えることができます。
※赤ちゃんのいる家庭は粉ミルク、哺乳瓶なども。



水

飲料水は、大人一人当たり１日３リットルが目安。飲料水以外に炊事、洗濯、トイレなどに使う生活用水の確保のため、風呂の水は抜かず、寝る前はポットややかんに水をいれておく。



燃料その他

卓上コンロ、固形燃料や予備のガスボンベは多めに用意を。アウトドア用の携帯コンロも便利。その他、過去の地震災害で最も困った例がみられた携帯トイレのほか、洗面具、生理用品、ビニール袋、キッチン用ラップ、新聞紙など。





不発弾を見つけたら

陸上で発見した場合は最寄りの交番・警察署に



110番

- さわらない
- 動かさない
- 大人に知らせる
- 大人は警察にしらせる

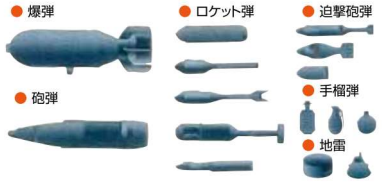
海中で発見した場合は海上保安部へ



118番

埋没不発弾に関する情報がある場合には最寄りの市町村役場に連絡しましょう。

県内で発見される主な不発弾



長い年月によって風化し、姿形が変わりはてしまい、見分けがつかない場合もあります。

不発弾とは

「不発弾」とは、戦争の時に使われた砲弾や、航空機から投下された爆弾等で、地上や海に落下しても、発火せず“不発”となったもの、あるいはその疑いのあるものを一般に不発弾と呼んでおります。

このような不発弾は、起爆装置(信管)の安全装置が外されており、何らかの衝撃で何時でも発火装置が起動(作動)する状態にあることが予想され非常に危険です。

地震が起きたとき、とるべき行動

地震発生時には、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。また、海岸付近で強い揺れを感じた場合は、すぐに津波が来襲することがありますので、津波警報や津波注意報の発表を待たず、ただちに高台などに避難してください。

津波から身を守るために

強い地震（震度４程度以上）を感じたとき、または弱い地震でも長い時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、安全な場所に避難してください。

強い地震や長時間の揺れを感じたら

津波警報が発表されたら

ただちに海岸から離れ、急いで高台などの安全な場所に避難する。

津波警報が発表されたら（揺れを感じない場合も）

- 正しい情報をテレビ、ラジオで入手する。
- 海水浴や磯釣りなどはただちに中止する。
- 津波は繰り返し襲ってくるので、警報、注意報が解除されるまで海岸に近づかない。

※遠地津波：チリ地震津波のような、遠地での地震による津波もあります。その際は、テレビ・ラジオの情報や町からの指示に従い、冷静に行動してください。

地震発生　**緊急地震速報**（震度５弱以上が推定される場合）

地震発生直後

命を守る

土砂災害の危険が予測される地域は、**すぐ避難！**

沿岸部は津波のおそれがあるので**高台に避難**

- グラッときたらまず身の安全の確保
- 大きな家具や窓ガラスから離れる
- 出口の確保





「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「丈夫な机の下に隠れる」など、落ち着いて自分の身を守る

1~5分

家族を守る

揺れが収まってから行動

- わが家の安全を確認
- 揺れが収まったらすぐに火の元確認
  ※ 安全を確保できない場合は無理に火に近づかない
- 余震に注意
- 必需品を手元に用意する非常持出品を準備する
- 靴や厚手のスリッパを履き、ガラスの破片などから足を守る
- 火が出たら素早く消火




5~10分

地域を守る

- 隣近所の高齢者や障がいのある方には積極的に声をかけて避難支援
- ラジオなどで情報を確認
- 家屋倒壊などのおそれがあれば避難する
- ガスの元栓は締めるブレーカーは落としておく




10分~数時間後

助け合いの心で

- 協力して消火・救出活動
- 水・食糧は備蓄でまかなう
- 災害情報、被害情報の収集
- 避難所では集団生活のルールを守る
- 壊れた家には入らない
- 引き続き余震に注意



避難生活

緊急地震速報を見聞きしたら…

『緊急地震速報』は、最大震度が5弱以上と予想された場合に、震度4以上が予想される地域を対象に報道機関や防災機関からみなさんに伝えられます。この『緊急地震速報』を見聞きしてから数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源域に近い地域では『緊急地震速報』が強い揺れに間に合わないことがあります。

家庭では	・頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる ・あわてて外へ飛び出さない ・無理に火を消そうとしない
人がおおぜいいる施設では	・施設の係員の指示に従う ・落ち着いて行動する ・あわてて出口に走りださない
屋外では	・ブロック塀の倒壊等に注意する ・看板や割れたガラスの落下に注意し、丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難する
自動車運転中は	・あわててブレーキをかけない ・ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止する
エレベーターでは	・最寄りの階で停止させ、すぐに降りる
鉄道やバスでは	・つり革や手すりにしっかりつかまる
山やがけ付近では	・落石やがけ崩れに注意する

周囲の状況に応じて、あわてずに身の安全を確保しましょう

津波に関する警報と注意報

津波警報等の種類	発表される津波の高さ 数値での発表（津波の高さ予想の区分）	発表される津波の高さ 巨大地震の場合の発表	津波警報等を見聞きした場合にとるべき行動
大津波警報*	10m超（10m<予想高さ） 10m（5m<予想高さ≦10m） 5m（3m<予想高さ≦5m）	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。**沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。**
津波警報	3m（1m<予想高さ≦3m）	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。**沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。**
津波注意報	1m（20cm≦予想高さ≦1m）	（表記なし）	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。**海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。**

＊大津波警報は、特別警報に位置づけられています。

津波による災害の発生が予想される場合には、気象庁より「大津波警報」「津波警報」「津波注意報」が発表されます。これまで８段階で発表していた「予想される津波の高さ」について、被害との関係や、予想される高さが大きいほど誤差が大きくなることなどを踏まえ、５段階に集約しました。

遠く、高くへ逃げる



遠方で発生した地震による津波が到達することもあります。
揺れを感じなくても、津波警報や避難指示が出たら避難しましょう。

津波が陸に上がってくるときの速度は、１秒間に約 10m 程度（人が全速力で走る速さ）と言われており、津波が目前に迫ってくると逃げるのが困難になります。

津波警報が発表されたかどうか確認できない場合もあります。沿岸部や海抜の低い所にいる人は、強い揺れや、長く続くゆっくりとした揺れを感じたら、津波警報や避難指示を待たずに、すぐに避難することを心がけてください。

台風・風水害・土砂災害

沖縄地方に近づく台風は、最も勢力が強くなったり、移動速度が遅くなったりするため、沖縄地方では長い間、台風の影響を受ける場合があります。**平成30年の台風24号は、ゆっくりと沖縄地方を通過したため、各地で記録的な大雨や暴風が吹き、一時は23万世帯が停電となりました。**

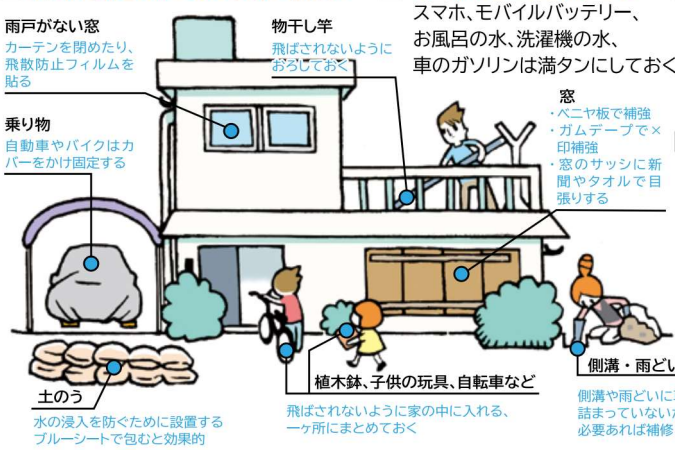
与那原町でも台風の影響で高波による住宅への被害や沿岸線道路の閉鎖に長期停電による日常生活への被害もありました。また台風だけでなく集中豪雨による浸水被害で住宅敷地内への土砂流入やブロック塀倒壊などの被害も出ています。台風災害の防止・軽減には、普段からの備えと、早めの台風対策が重要です。また、台風接近時においては、常に最新の台風情報を入手するよう心掛け、不要不急の外出を控えましょう。



▲与那原町の被害のようす（2017年6月）

台風が来る前に

✔台風が接近したら、まず家の補強を



✔水・燃料などは満タンに

スマホ、モバイルバッテリー、お風呂の水、洗濯機の水、車のガソリンは満タンにしておく

✔停電や断水に備え、非常用品のチェックを

食糧、飲料水、懐中電灯、ラジオ、ライター、簡単な衣料品ぐらいは揃えて、リュックに入れておきます。

✔無理は禁物

洪水などにより避難路が浸水している場合は、無理に避難をせず、自宅2階や高い所で救助を待ちましょう！
ひざ下程度の深さでも流れが早い場合は非常に危険です！

大雨・洪水に関する注意報・警報

下記のような場合、気象庁から「注意報」「警報」が発表されます。さらに、警報の発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。

※「特別警報」が発表されない場合でも、甚大な被害が発生する可能性があります

大雨・洪水注意報	大雨・洪水警報	大雨特別警報
災害が発生するおそれがある	重大な災害が発生するおそれがある	「警報」よりもはるかに高い危険度
大雨：大雨により、浸水災害や土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨：大雨により、重大な浸水災害や重大な土砂災害などが発生するおそれがあると予想したときに発表。	大雨：台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想したときに発表。
洪水：大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	洪水：大雨、長雨、融雪などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表。	「洪水」は、全国約400の河川において指定河川洪水予報を発表しているため、特別警報の設定はありません。

- 大雨などのときには、テレビやラジオなどで最新の注意報・警報・特別警報の発表状況を確認するようにしましょう。また、NTT テレホンサービス「177」や気象庁ホームページ（http://www.jma.go.jp/）でも確認できます。
- 与那原町に注意報・警報が発表される際の雨量基準値などについては、気象庁ホームページで知ることができます。

土砂災害の前兆現象

土砂災害を発生させる現象には、主に「**がけ崩れ**」「**地すべり**」「**土石流**」の３つの種類があり、これらが発生するときには、何らかの前兆現象が現れることがあります。下に挙げたものは主な前兆現象です。こうした前兆現象に気づいたら、周囲の人に声をかけあい、いち早く安全な場所に避難することが大事です。

土砂災害の種類には、大きく分けて3つのタイプがあります。自分の周りの土砂災害危険箇所がどのタイプであるか確認しておきましょう。

がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

土石流

大雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。崩壊土砂により河川をせき止める場合があります。

地すべり

大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。ゆっくり動きだすため避難が遅れる場合があります。



斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。崩れ落ちるまでの時間がごく短いため、人家の近くでは逃げ遅れも発生し、人命を奪うことが多い。



山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。時速20～40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまうことも。



斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。土塊の移動量が大きいため甚大な被害が発生。

竜巻から身を守る

夏場は台風や熱帯低気圧などに伴い、多くの竜巻が確認されています。気象庁発表の「**竜巻注意情報**」を受け取ったら空の変化に注意し、発達した積乱雲が接近する兆しがある場合は、頑丈な建物内に移動するなどの安全行動をとって下さい。

竜巻発生の前兆現象

1. 真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる
2. 雷の音が聞こえたり、雷光が見える
3. 急に冷たい風が吹き出す
4. 大粒の雨や「ひょう」が降りだす



異変を感じたら頑丈な建物に移動しましょう

屋内にいる場合

- 窓をあけない
- 窓から離れる
- カーテンを引く
- 雨戸・シャッターを閉める
- 地下室や建物の最下階に移動
- 家の中心に近い、窓のない部屋（トイレ等）に移動
- 部屋の隅・ドア・外壁から離れる
- 丈夫な机の下に入り両腕で頭と首を守る

屋外にいる場合

- 車庫・プレハブを避難場所にしない
- 橋や陸橋の下にいかない
- 近くの頑丈な建物に避難する
- 地下室や建物の最下階に移動する
- 頑丈な建物が無い場合は近くの水路やくぼみに身をふせ両腕で頭と首を守る
- 飛来物に注意する

地図上の地番まとめ表記について



図B-1 のように混雑して地番が読みにくくなる状況の場合には、親番を青い文字一括で表記し、残りは枝番のみを表示する形を取っています。

図B-2
また、それを行っているグループを理解するために青い点線で囲っています。なお、この青い点線は土地の境界線とは関係ありませんので、ご理解いただくようお願いします。



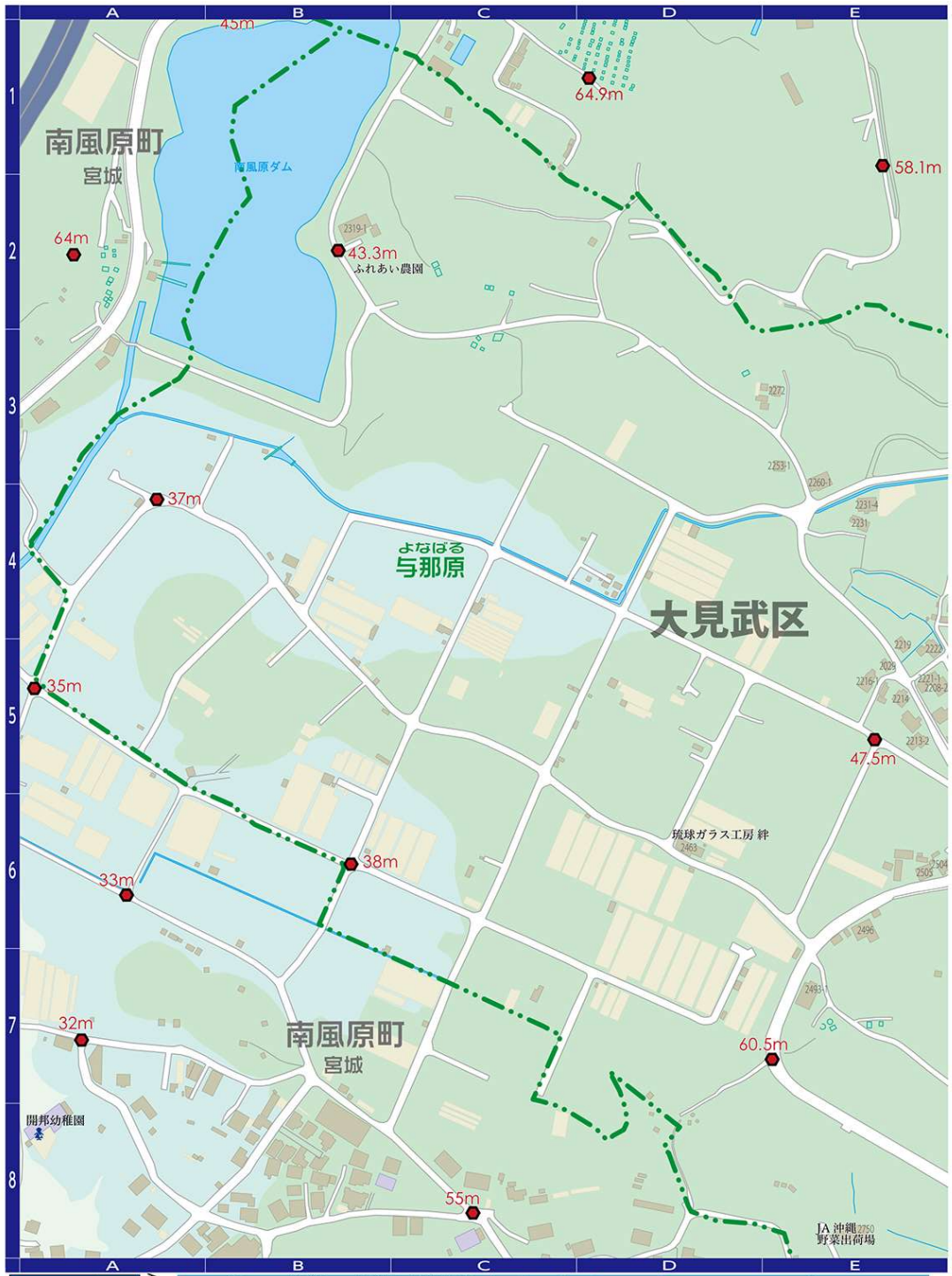


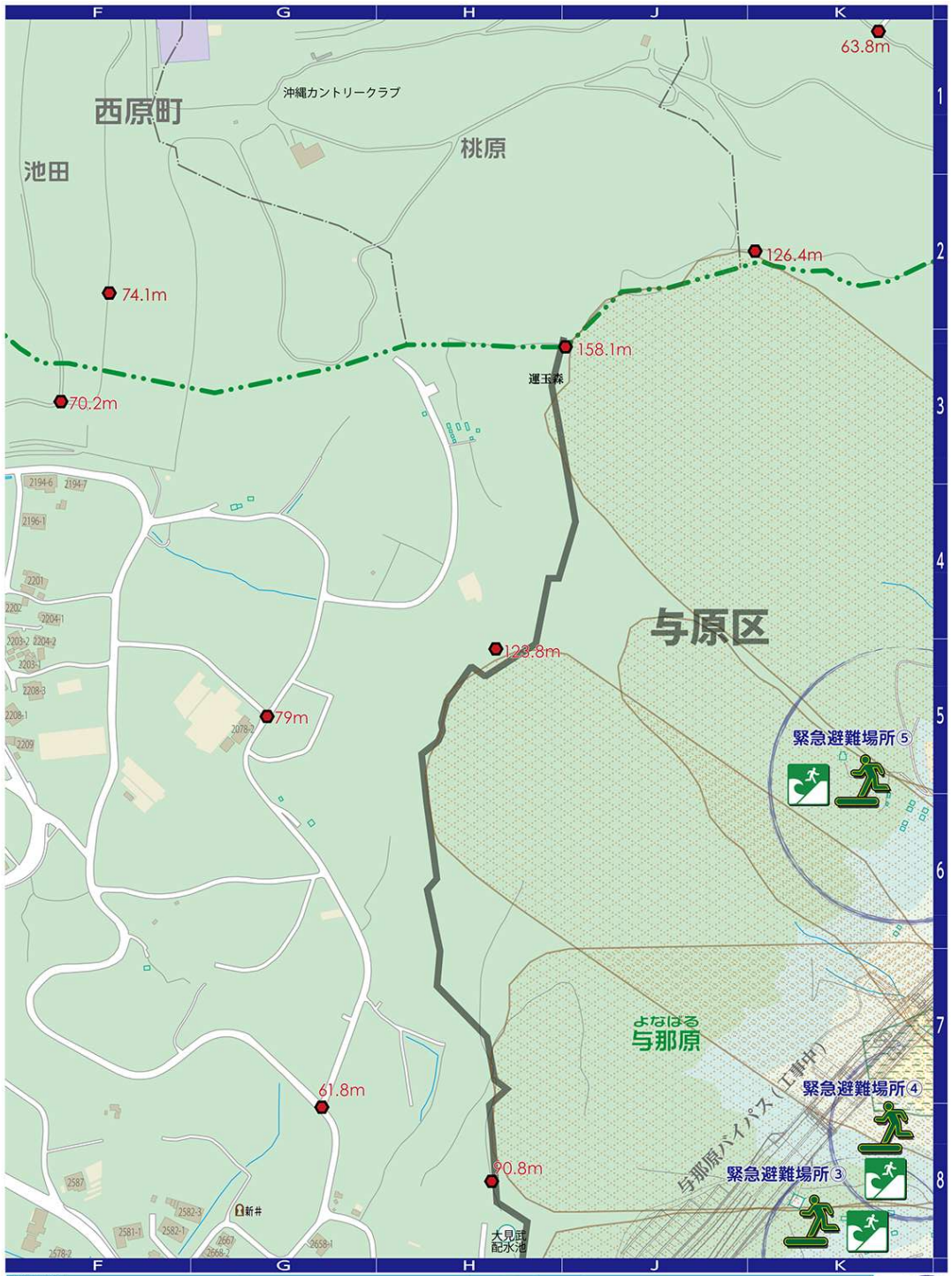


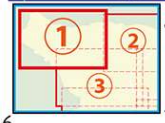
与那原町索引図

1/3500









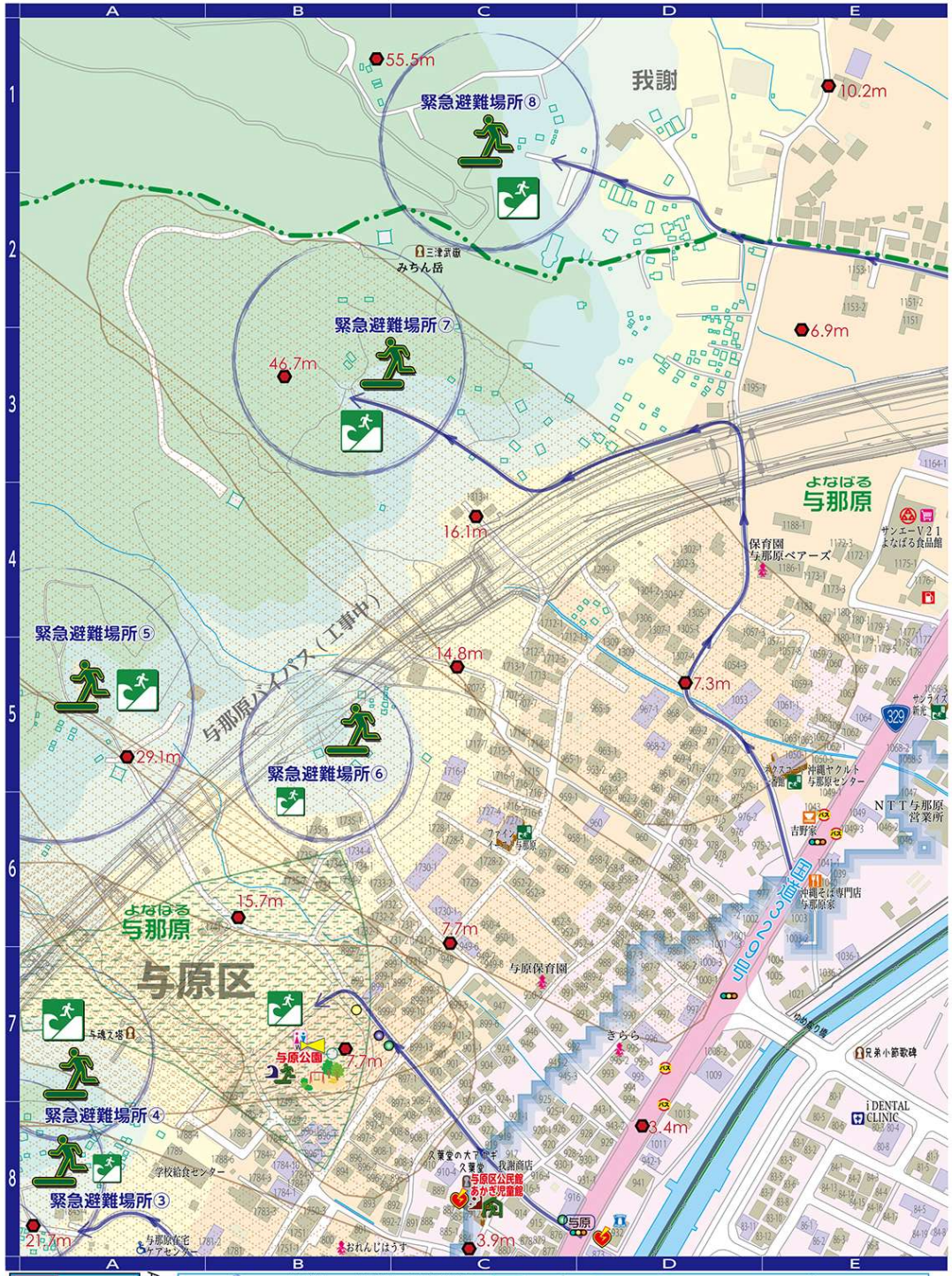
地図頁隣接図
Adjacent map

緊急避難場所
緊急避難場所表示サイン
緊急避難場所誘導サイン
津波避難誘導サイン
津波浸水想定区域表示サイン
主な津波避難経路
津波避難場所
津波避難ビル
避難所が対応する災害種別
避難所
土砂
洪水
高潮
津波・高潮
津波
津波浸水想定区域外線
土石流
地滑り

海抜高度
40m~
30-40m
20-30m
10-20m
5-10m
0-5m
中高層ビル（3階建以上）
一般建物（2階建以下）
0.0m
海抜高度（m）
AED
防災行政無線
公園
トイレ
与那原
交差点名称
与那原
大字線・名称
○○区
自治区線・名称
バス停
病院
歯医者
文化財

SCALE:1/3,500
0m 50m 100m 150m 200m 250m 300m

地図頁 Map Page 1







地図頁隣接図 Adjacent map

緊急避難場所

緊急避難場所表示サイン

緊急避難場所誘導サイン

津波避難誘導サイン

主な津波避難経路

津波浸水想定区域表示サイン

津波避難場所

津波避難ビル

避難所

避難所が対応する災害種別

土砂

洪水

高潮

津波・高潮

津波

津波浸水想定区域外線

土石流

地滑り

海抜高度

40m-

30-40m

20-30m

10-20m

5-10m

0-5m

中高層ビル（3階建以上）

普通建物（2階建以下）

0.0m 海抜高度（m）

AED

防災行政無線

公園

トイレ

与那原 交差点名称

与那原 大字線・名称

OO区 自治区線・名称

バス停

病院

歯医者

文化財

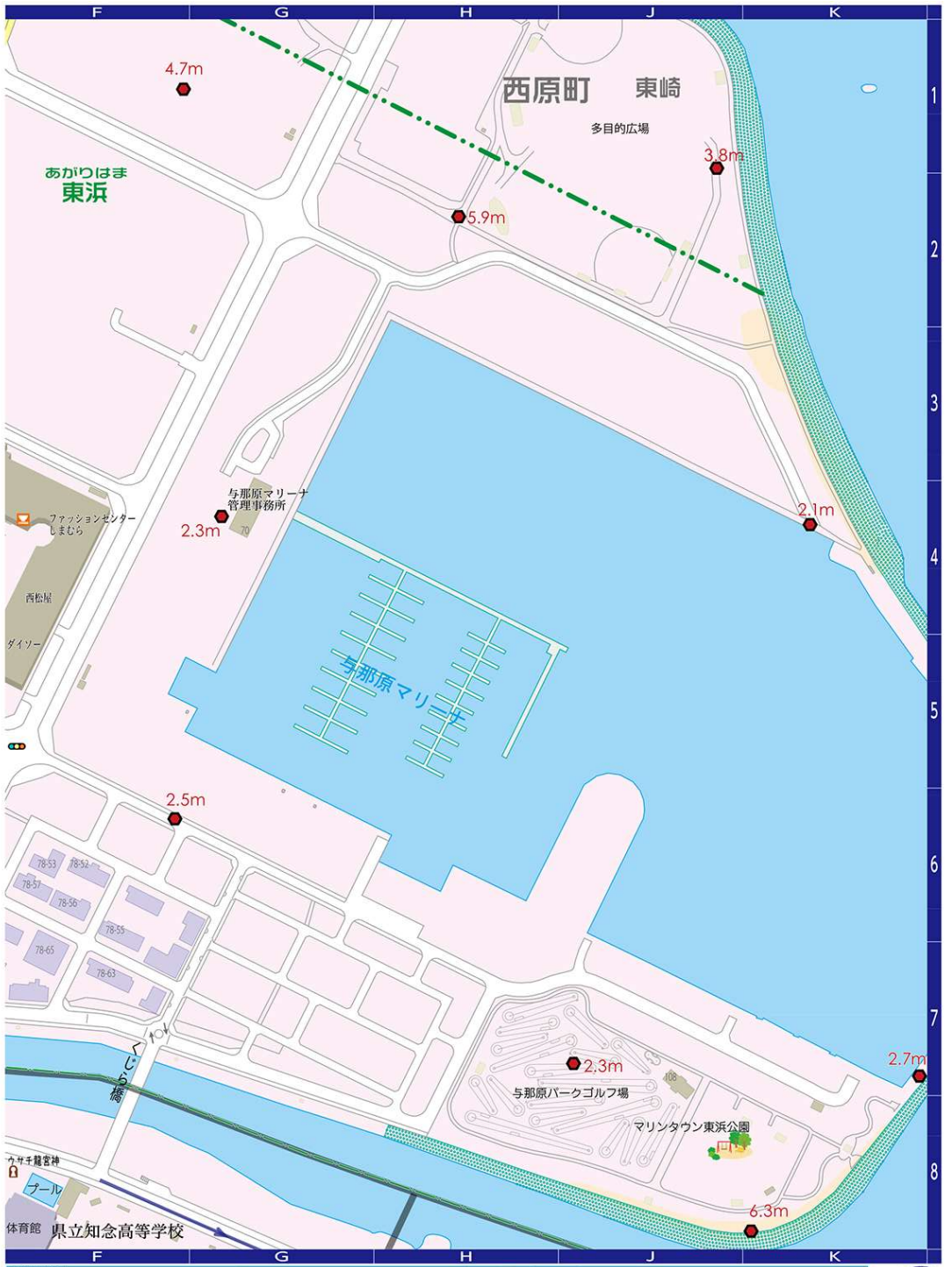
SCALE:1/3,500

0m 50m 100m 150m 200m 250m 300m

地図頁 Map Page 2


大見武区
よなばる
与那原
61.8m
90.8m
43.2m
74m
53.2m
40.3m
39m
27.1m
22.7m
44m
JA 沖縄
野菜出荷場
与那原町
いきいき
町民農園
新井
大見武
配水池
与那原
第1配水池
ナーカヌカー
ウージヤ前
ウショーロ
井戸
特井
大見武の石獅子
大見武
集落センター
緊急避難場所①
与那原バイパス（工事中）
御嶽
イジナ殿
与那原変電所
玉城
家具工場
なのはな
保育園
竹の子
乳児園
コスモス
保育園
与那原中央病院
県道240号線（南風原与那原線）
県営須利原団地
愛の園
愛隣園体育館
南風原町
与那覇
東部消防組合
東部消防本部
緊急避難場所⑤
緊急避難場所④
緊急避難場所③
緊急避難場所②
緊急避難場所⑥
15.7m
7.7m
与原区
与原公園
与原保育園
3.4m
3.9m
21.7m
7.6m
学校給食センター
与那原寮
ケアセンター
おれんじはうす
久場墳
与原
15.3m
4.7m
与那原小学校
与那原幼稚園
プール
子育て支援センター
ひだまり
浜田保育園
竹の子
学童クラブ
浜田児童公園
6.7m
浜田区
浜田地区
公民館
愛隣園
7.6m
3.5m
よなみね眼科
友愛保育園
フットサル
パーク東浜
御殿山青少年広場
4m
与那原町コミュニティーセンター
与那原町立図書館
御殿山
3m
東浜アクア歯科
ぶじまる
動物クリニック
新島区
親川広場
（予定）
親川
新島区
事務所
中央通り
329
与那原
Aプライス
与那原店
琉球銀行
さつき書店
中島区
中島の石獅子①
東宮殿下
土地来島記念碑
中島の石獅子②
中島の石獅子③
中島区
事務所
岡和利世主
岡和利ガー
帝文場
ピュウラ
学童クラブ
ヒロニー児童
ディサービスなかしま
沖縄ヤクルト
与那原センター
吉野家
沖縄そば専門店
与那原家
ファイン
与那原
さくら
兄弟小節歌碑
与那原公民館
あかざ児童館
与那原大橋
与那原
海岸通り
240
Adjacent map
地図頁隣接図
緊急避難場所
緊急避難
場所表示サイン
津波避難
誘導サイン
津波浸水想定
区域表示サイン
主な津波避難経路
緊急避難場所
誘導サイン
津波避難場所
津波避難ビル
避難所
避難所が
対応する
災害種別
土砂
洪水
高潮
津波・高潮
津波
津波浸水
想定区域外線
土石流
地滑り
海抜高度
40m~
30-40m
20-30m
10-20m
5-10m
0-5m
中高層ビル
（3階建以上）
一般建物
（2階建以下）
0.0m
海抜高度
(m)
AED
防災
行政無線
公園
トイレ
交差点
名称
大字線・名称
自治区線・名称
バス停
病院
歯医者
文化財
SCALE:1/3,500
0m
50m
100m
150m
200m
250m
300m
Map Page
地図頁
3







Adjacent map 地図頁隣接図

緊急避難場所

緊急避難場所表示サイン
津波避難誘導サイン
津波浸水想定区域表示サイン
緊急避難場所誘導サイン
主な津波避難経路
津波避難場所
津波避難ビル
避難所が対応する災害種別
土砂
洪水
高潮
津波・高潮
津波
津波浸水想定区域外線
土石流
地滑り

海抜高度
40m~
30-40m
20-30m
10-20m
5-10m
0-5m
中高層ビル（3階建以上）
一般建物（2階建以下）
0.0m 海抜高度（m）
AED
防災行政無線
公園
トイレ
与那原 交差点名称
与那原 大字線・名称
○○区 自治区線・名称
バス停
病院
歯医者
文化財

SCALE:1/3,500
0m 50m 100m 150m 200m 250m 300m

地図頁 Map Page 4


大見武区
南風原町
与那覇
うえよなばる
上与那原
大里
字古堅
南城市
大里字嶺井
与那原バイパス（工事中）
県道240号線 南風原与那原線
国道329号線
県道77号線 糸満与那原線
上与那原前の井線 道路予定線
与那原中央病院
東部消防組合
東部消防本部
県営須利原団地
愛の園
愛隣園
愛の園体育館
浜田児童公園
コスモス保育園
メガネ21 南風原店
池田歯科クリニック
ひが家具
麺屋武虎
ジェフ与那原店
ビッグエコー
Honda Cars 沖縄
浜川モータース
トーエイ
琉球ダイハツ販売 与那原店
Aプライス与那原店
沖縄電力 与那原営業所
野原整形外科
知念耳鼻咽喉科
あおぞら小児科
沖縄海邦銀行
八幡瓦工場
新垣瓦工場
太脇産業 与那原工場
町司法書士事務所
火の獅子
保育園 与那原ベアーズII
与那原自動車整備センター
島袋瓦工場
嶺井団地
A-1
A-2
サンエー V21 食品館嶺井店
大里北児童館
あおぞら保育園
Aおきなわ S S 大里北 S S S
27.1m
39.4m
32.5m
26.1m
22.9m
27.3m
24.6m
25.6m
23.4m
39m
44m
22.7m


浜田区
新島区
中島区
森下区
上与那原区
江口区
よなばる与那原
与那原
与那原西
与那原町コミュニティーセンター
与那原町立図書館
浜田地区公民館
新島区事務所
中島区事務所
森下区事務所
与那原町交流センターひざし
与那原町民ホール
与那原町役場
与那原町商工会館
社会福祉センター
上の森公園
与那原町観光交流施設
上与那原公民館
与那原警察署
聖クララ修道院
与那原修道院
クララ幼稚園
与那原ハイツ
テニスコート
県営与那原団地
県営与那原団地（集会所）
町営阿知利団地
町営阿知利団地（集会所）
阿知利保育所
大綱曳倉庫
マリンタウンゴルフ場
マリンタウンゴルフ
配水池
琉球銀行
沖縄銀行
沖縄ろうきん
中村内科クリニック
東浜アクア歯科
がじゅまる動物クリニック
ピュラク学習クラブ
大田材木店
親川広場（予定）
東苗代下製糸業記念碑
沖縄県営住宅与那原駅前
軽便与那原駅舎展示資料館
井戸
前の井
6.7m
7.6m
8.6m
6.4m
4.7m
9.2m
19.3m
28.6m
26.6m
24.9m
27.8m
28.7m
34.4m
34.7m
12.5m
29.5m
20.6m
42.2m
52.1m
3m

A
B
C
D
E
F
G
H
J
K
1
2
3
4
5
6
7
8
地図隣接図 Adjacent map
緊急避難場所
緊急避難場所誘導サイン
緊急避難場所表示サイン
津波避難誘導サイン
津波浸水想定区域表示サイン
主な津波避難経路
津波避難場所
津波避難ビル
避難所
避難所が対応する災害種別
土砂
洪水
高潮
津波・高潮
津波
津波浸水想定区域外線
土石流
地滑り
海抜高度
40m~
30-40m
20-30m
10-20m
5-10m
0-5m
中高層ビル（3階建以上）
普通建物（2階建以下）
0.0m
海抜高度（m）
AED
防災行政無線
公園
トイレ
交差点名称
大字線・名称
自治区線・名称
バス停
病院
歯医者
文化財
SCALE:1/3,500
0m
50m
100m
150m
200m
250m
300m
地図頁 Map Page 5







地図頁隣接図 Adjacent map

緊急避難場所 / 緊急避難場所誘導サイン / 緊急避難場所表示サイン / 津波避難誘導サイン / 津波浸水想定区域表示サイン / 主な津波避難経路 / 津波避難場所 / 津波避難ビル / 避難所 / 避難所が対応する災害種別 / 土砂 / 洪水 / 高潮 / 津波・高潮 / 津波 / 津波浸水想定区域外線 / 土石流 / 地滑り

海抜高度 40m- 30-40m 20-30m 10-20m 5-10m 0-5m

中高層ビル（3階建以上） / 普通建物（2階建以下）

0.0m 海抜高度（m） / AED / 防災行政無線 / 公園 / トイレ / 与那原 交差点名称 / 与那原 大字線・名称 / OO区 自治区線・名称 / バス停 / 病院 / 歯医者 / 文化財

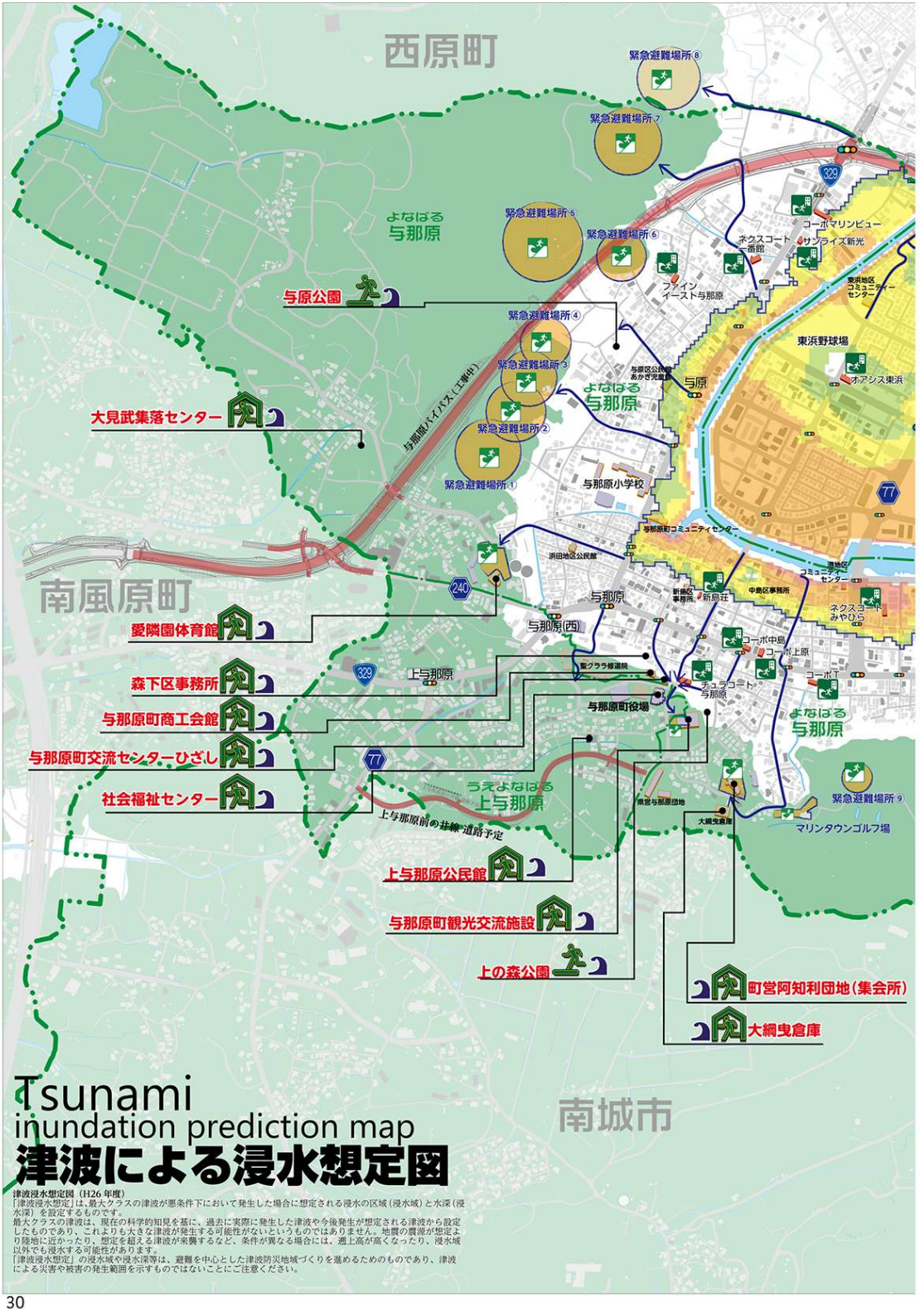
SCALE:1/3,500 0m 50m 100m 150m 200m 250m 300m

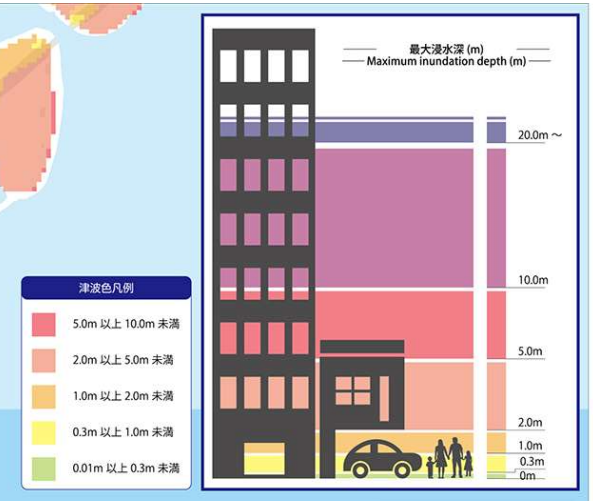
地図頁 Map Page 6


緊急避難場所⑪
板良敷区
71.3m
緊急避難場所⑫
101.8m
板良敷
配水池
79.2m
南部広域行政組合
東部環境美化センター
南部広域行政組合
ゴミ焼却場
だるま寺
大里分院
大里霊苑
洪済寺霊園
90.7m
47.3m
23.3m
緊急避難場所⑬
いたらしき
板良敷
当添区
成田山
与那原霊園
洪済寺
133.1m
58.6m
与那原ゴルフセンター
南城市
大里字大里
与那原ゴルフセンター
96.6m
瀬底養鶏場
6.3m
すみれ
保育園
8.9m
グランヒルコート
コーポ青山
沖縄看護専門学校
沖縄リハビリテーション福祉学院
大進自動車
整備センター
ガン屋(跡)
仲里
砂販売所
平田殿


中城湾
5.4m
いたらしき
板良敷
3.9m
サンエー
板良敷店
県営与那原
第二団地
介護老人
保健施設
うりずん
8.7m
18.4m
町高齢者能力活用センター
(とうしむらやー)
当添
26.8m
当添公園
当添漁港
与那原・西原町
漁業協同組合
1.7m
2.6m
4m
2.7m
久茂久岩
2.5m
4.4m
41.5m
南城市
佐敷字津波古
3.7m
4.2m
ザ・ビッグエクスプレス
佐敷店
沖縄メディカル病院
ドラッグイレブン
佐敷店
ガスト

A B C D E
1 2 3 4 5 6 7 8
5 6 7
地図頁隣接図 Adjacent map
緊急避難場所
緊急避難場所表示サイン
津波避難誘導サイン
津波浸水想定区域表示サイン
主な津波避難経路
緊急避難場所誘導サイン
津波避難場所
津波避難ビル
避難所
避難所が対応する災害種別
土砂
洪水
高潮
津波・高潮
津波
津波浸水想定区域外線
土石流
地滑り
海抜高度
40m~
30-40m
20-30m
10-20m
5-10m
0-5m
中高層ビル (3階建以上)
普通建物 (2階建以下)
0.0m
海抜高度(m)
AED
防災行政無線
公園
トイレ
交差点名称
大字線・名称
自治区線・名称
バス停
病院
歯医者
文化財
SCALE:1/3,500
0m 50m 100m 150m 200m 250m 300m
地図頁 Map Page 7
N



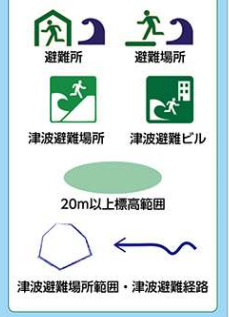


津波色凡例

- 5.0m 以上 10.0m 未満
- 2.0m 以上 5.0m 未満
- 1.0m 以上 2.0m 未満
- 0.3m 以上 1.0m 未満
- 0.01m 以上 0.3m 未満

避難記号凡例

津波の際の避難所・避難場所



Tsunami inundation prediction map

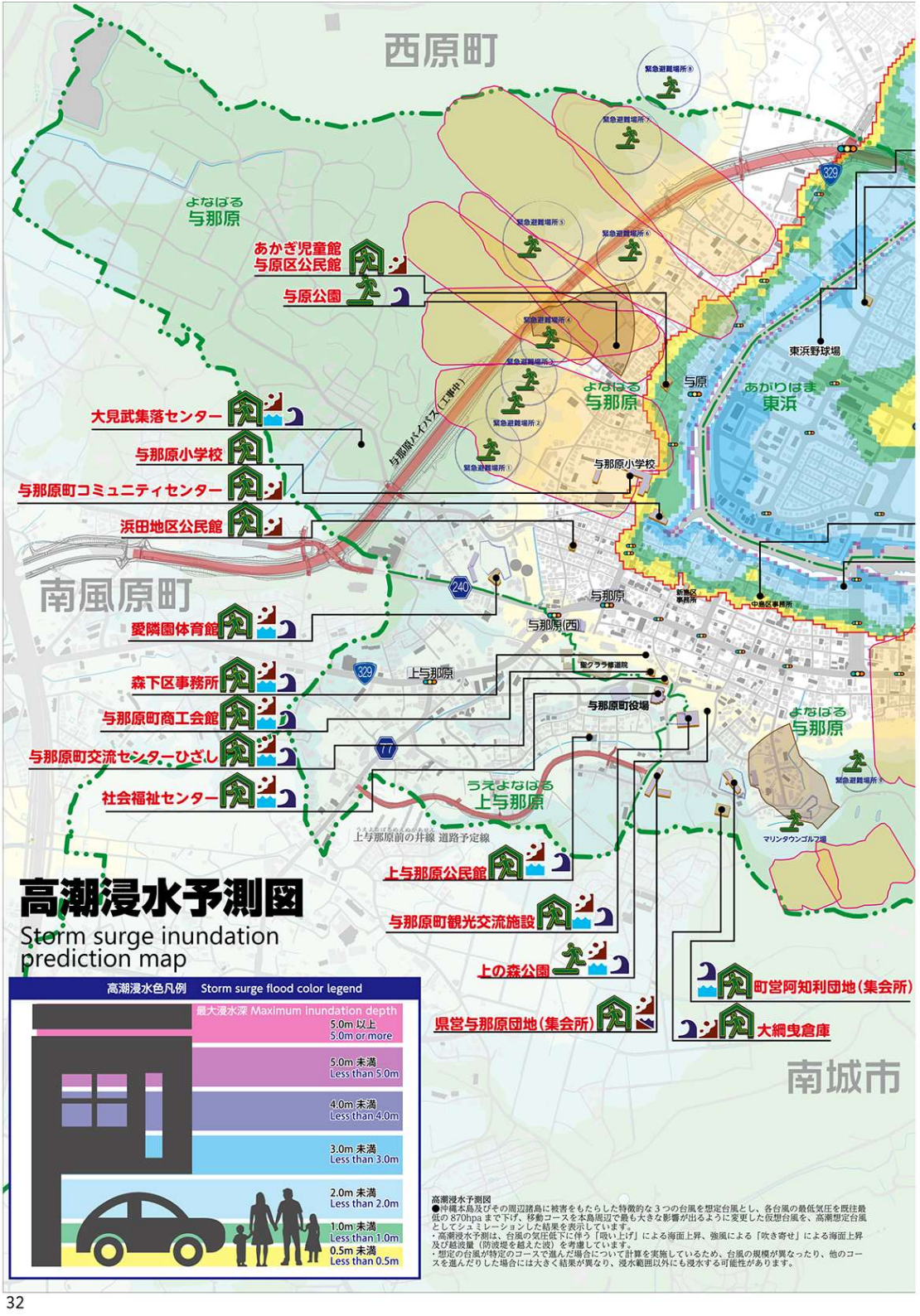
津波による浸水想定図

津波浸水想定図（H26 年度）

「津波浸水想定」は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域（浸水域）と水深（浸水深）を設定するものです。

最大クラスの津波は、現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した津波や今後発生が想定される津波から設定したものであり、これよりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、遡上高が高くなったり、浸水域以外でも浸水する可能性があります。

「津波浸水想定」の浸水域や浸水深等は、避難を中心とした津波防災地域づくりを進めるためのものであり、津波による災害や被害の発生範囲を示すものではないことにご注意ください。



高潮浸水予測図

Storm surge inundation prediction map

高潮浸水色凡例　Storm surge flood color legend

高潮浸水予測図

●沖縄本島及びその周辺諸島に被害をもたらした特徴的な３つの台風を想定台風とし、各台風の最低気圧を既往最低の870hpaまで下げ、移動コースを本島周辺で最も大きな影響が出るように変更した仮想台風を、高潮想定台風としてシュミレーションした結果を表示しています。

・高潮浸水予測は、台風の気圧低下に伴う「吸い上げ」による海面上昇、強風による「吹き寄せ」による海面上昇及び越波量（防波堤を越えた波）を考慮しています。

・想定の台風が特定のコースで進んだ場合について計算を実施しているため、台風の規模が異なったり、他のコースを進んだりした場合には大きく結果が異なり、浸水範囲以外にも浸水する可能性があります。



冠水・土砂災害警戒区域

Flood / Sand Disaster Warning Area

土砂災害警戒区域

避難記号凡例

与那原町指定緊急避難場所一覧

NO	施設・場所名	住所	管理担当連絡先	対象とする異常な現象の種類						地図頁
				洪水	崖崩れ、土石流及び地滑り	高潮	地震	津波	大規模な火事	
1	与那原小学校	与那原７３５	945−2237				●		●	③-H6
2	与那原東小学校	板良敷５０	945−2982		●		●		●	⑥-H4
3	与那原中学校	与那原５７	946−2254		●		●		●	⑥-D1
4	与那原町コミュニティセンター	与那原７１２	835−8220		●		●		●	③-H6
5	与原区公民館	与那原９１２	945−1718		●		●		●	③-H3
6	あかぎ児童館	与那原９１２	945−1015		●		●		●	③-H3
7	町高齢者能力活用センター（とぅしむらやー）	板良敷７５１					●		●	⑦-H6
8	与那原町社会福祉センター	上与那原１６−２	945−3016	●	●	●	●	●	●	⑤-H5
9	与那原町観光交流施設	与那原３１７９	945−3335	●	●	●	●	●	●	⑤-H5
10	町営江口団地（だんらん室）	与那原３８５７−１	946−4670	●	●	●	●	●	●	⑥-E4
11	町営江口団地（広間）	与那原３８５７−１	945−8883（公共施設課）	●	●	●	●	●	●	⑥-E4
12	江口公民館	与那原3691−79	945−1770			●	●	●	●	⑥-E4
13	与那原町交流センターひざし	与那原３０９０−２	882−8357	●	●	●	●	●	●	⑤-G4
14	与那原町商工会館	与那原３０９０−８	945−3513	●	●	●	●	●	●	⑤-H4
15	愛隣園体育館	与那原２９４３	945−2819	●	●	●	●	●	●	③-E8
16	大見武集落センター	与那原２７２０−７	946−5303	●	●	●	●	●	●	③-C5
17	町営阿知利団地（集会場）	与那原３２０９	945−8883（公共施設課）	●		●	●	●	●	⑤-J7
18	上与那原公民館	上与那原８４−２	945−8893	●	●	●	●	●	●	⑤-F6
19	板良敷区公民館	板良敷３５３	946−4853	●	●	●	●		●	⑥-H7
20	中島区事務所	与那原４５０−２	946−6923	●	●		●		●	⑤-K3
21	浜田地区公民館	与那原2998−90	945−7667	●	●		●		●	③-G7
22	森下区事務所	与那原３０９０−７		●	●	●	●	●	●	⑤-G4
23	港地区コミュニティーセンター	与那原１２０	946−5334		●		●		●	④-B8
24	上の森公園	与那原３１７９	945−7244（まちづくり課）	●	●	●	●	●	●	⑤-J5
25	与那古浜公園	東浜７７			●		●		●	④-D5
26	東浜野球場	東浜２５			●		●		●	④-B2
27	与原公園	与那原８９７				●	●	●	●	③-G2
28	沖縄女子短期大学	東浜1	882−9001		●		●		●	②-H5
29	県営与那原団地（集会場）	与那原３２３７	943−9701		●	●	●		●	⑤-H7
30	東浜地区コミュニティーセンター	東浜２７			●		●		●	④-C2
31	大綱曳倉庫	与那原３２７４−１	945−5323（観光商工課）		●	●	●	●	●	⑤-J7

施設一覧

与那原町役場　〒901-1392　上与那原16番地　TEL(代表) 098-945-2201　FAX 098-946-6074					
総務課	945-2201	福祉課	945-1525	公共施設課	945-8883
生活環境安全課	945-4688	健康保険課	945-2204	観光商工課	945-5323
企画政策課	945-8881	（保健衛生班）	945-6633	上下水道課	945-3017
財政課	945-6521	税務課	945-4477	教育委員会	
子育て支援課	945-6520	議会事務局	945-5775	学校教育課	945-2361
住民課	945-2072	まちづくり課	945-7244	生涯学習振興課	835-8220

公共施設	住所	電話番号	地図頁
与那原町役場	上与那原１６	９４５−２２０１	⑤-G5
学校給食センター	与那原１７８９	９４５−３４１２	②-A8
与那原町コミュニティーセンター	与那原７１２	８３５−８２２０	③-H6
与那原町立図書館	与那原７１２	９４６−６９５９	③-H6
軽便与那原駅舎展示資料館	与那原３１４８−１	８３５−８８８８	⑤-H4
与那原町観光交流施設	与那原３１７９	９４５−３３３５	⑤-H5
与那原町交流センターひざし	与那原３０９０−２	８８２−８３５７	⑤-G4

警察署・消防署	住所	電話番号	地図頁
与那原警察署	与那原３０８５	９４５−０１１０	⑤-F3
与那原警察署東浜交番	東浜７７		④-C6
沖縄県東部消防組合 東部消防本部	南風原町字与那覇２２６	９４６−９９９０	⑤-B2

学校機関	住所	電話番号	地図頁
与那原小学校	与那原７３５	９４５−２２３７	③-H6
与那原東小学校	板良敷５０	９４５−２９８２	⑥-H4
与那原中学校	与那原５７	９４６−２２５４	⑥-D1
知念高等学校	与那原１１	９４６−２２０７	⑥-F2
沖縄看護専門学校	板良敷１３８０−１	９４６−１４１４	⑦-E2
沖縄リハビリテーション福祉学院	板良敷１３８０−１	９４６−１０００	⑦-E2
沖縄女子短期大学	東浜１	８８２−９００１	②-H5
与那原幼稚園	与那原７２０	９４５−３４６６	③-G6
与那原東幼稚園	板良敷４５	９４５−１５４１	⑥-J3
クララ幼稚園	与那原３０９０−５	９４５−２１８８	⑤-G4

名称		住所	電話番号	地図頁
認可保育所・園	与那原町／阿知利保育所	与那原３２０９	９４６−３１０６	⑤-J7
	浜田保育園	与那原１７７５	９４５−２３４２	③-F5
	友愛保育園	東浜９５−５	９４６−２６３２	④-A5
	すみれ保育園	板良敷１４２５	９４６−２３２４	⑦-D1
	コスモス保育園	与那原２９４３−２	９４６−５２６２	③-E7
	与原保育園	与那原９５０−３	９４５−３８０８	③-J2
	東の森保育園（本園）	与那原３８５７−１	９４４−３８５８	⑥-E4
	東の森保育園（分園）	与那原４８	９４３−８６７３	⑥-G2
	保育園与那原ベアーズ	与那原１１８６−１	９７５−７５５７	②-E4
	保育園与那原ベアーズⅡ	上与那原４８８−２	８９４−８７９５	⑤-B6
家庭的保育	家庭的保育事業　きらら	与那原９９５−２	９４６−４９００	③-J2
	家庭的保育事業　おれんじはうす	与那原８０１−３	９４６−４９２８	③-H4
小規模保育園	小規模保育園　のびるひろば	上与那原３１１−３	９１７−４１４１	⑤-F5
	友愛乳児園	与那原７１−１	９４５−０２３１	⑥-C2
	竹の子乳児園	与那原２９１０−１	９４５−７１７５	⑤-C1
	あしびな保育園	与那原３６３２−２	９４３−２６８５	⑥-B2
認可外	友愛幼児園	与那原７１−１	９４５−０３０１	⑥-C2
学童クラブ	ビュウラ学童クラブ	与那原４４７	９４５−２９８６	⑤-J2
	学童クラブなかよし広場	与那原６７−４	９４６−６４０８	⑥-D2
	そらまめ学童クラブ	与那原６３５	９４５−２５４８	③-H7
	竹の子学童クラブ	与那原８４３	９４５−２３８３	③-J5
	なないろ学童児童クラブ	板良敷119−1（201・202）	９１７−５９７９	⑥-G5
	きらり学童クラブ	板良敷７０８−１	９４６−１２４４	⑦-H5
	きらり学童クラブ２くみ	板良敷７０８−５	９５５−６７１２	⑦-H5
	まぁる学童クラブ・風	板良敷４１８−１Ｆ	９１７−１２３３	⑥-H6
児童館	あかぎ児童館	与那原９１２	９４５−１０１５	③-H3
	海風児童館	板良敷１０９	８８２−８５０８	⑥-H4
子育て支援センター	子育て支援センター「ひだまり」	与那原１７７５	９４４−０６４４	③-F5
	子育て支援センター「すまいる」	板良敷１０９−２Ｆ	８８２−８５１８	⑥-H4

施設一覧

病院	住所	電話番号	地図頁
沖縄県立南部医療センター子ども医療センター	南風原町字新川118-1	888−0123	
与那原中央病院	与那原2905	945−8101	⑤-C2
ながみね内科	与那原1121	882−0777	②-F4
中村内科クリニック	与那原3068−1	945−2587	⑤-F3
まつだクリニック	与那原3678	944−7400	⑥-C3
なかだ内科クリニック	東浜93−3	944−2211	④-A5
あおぞら小児科	上与那原340−1	946−1955	⑤-E4
野原整形外科	上与那原341−2	946−1010	⑤-E4
知念耳鼻咽喉科	上与那原335−1	945−3987	⑤-E4
よなみね眼科	東浜94−1	944−1351	③-K5

歯医者	住所	電話番号	地図頁
iデンタルクリニック	東浜80−3	944−4007	④-A3
東浜アクア歯科	東浜99−7−1F	945−1182	③-K6
ひまわり歯科医院	与那原1107	945−6480	②-F4
マリンタウン東浜総合歯科	東浜22−4	871−9933	④-D3
よなばる中央歯科	与那原77−2F	945−5588	⑥-C2

動物病院	住所	電話番号	地図頁
がじゅまる動物クリニック	東浜100−1−1F	943−2272	④-A7
ひろみ動物クリニック	与那原3587	946−9311	⑥-A2
ほんだ動物病院	与那原3062−1F	944−2427	⑤-F3

与那原町の文化財／地域別リスト [町] 町指定文化財／[国] 国登録記念物

名称	地図位置
【当添】	
上ヌ井	⑦-H6
ガン屋（跡）	⑦-E3
久茂久岩[町]	⑦-H6
下の井	⑦-H5
多和田按司墓	⑦-H5
中の御嶽	⑦-H5
【板良敷】	
雨乞毛・古島（南城市）	
イビ之前	⑥-H7
板良敷殿（南城市）	
西之井（跡）	⑥-H7
慰霊塔	⑥-H7
上之井	⑦-D1
内原子	⑥-G7
北の石獅子	⑥-H6
クラン庭	⑥-H8
クルヒジ井	⑦-D2
タキクラ殿	⑦-A1
トムシ井	⑥-G4
泊岩	⑥-J7
ノロ殿	⑥-H8
平田井	⑥-H7
平田殿（南城市）	⑦-A2
フカシク井	⑦-D2
新屋	⑥-G7
山内殿（南城市）	
与那嶺殿	⑥-H7
若桜の塔	⑥-G6
【港】	
ウサチ龍宮神	⑥-F1

名称	地図位置
【江口】	
拝所（阿知利団地）	⑤-J6
【東浜】	
兄弟小節歌碑	②-E7
芸能先達顕彰碑	②-G7
ホーミシザー	②-F6
【中島】	
東宮殿下御上陸記念碑	⑤-K2
阿知利世主	⑤-K3
阿知利ガー	⑤-K3
石獅子①	⑤-J2
石獅子②	⑤-K2
石獅子③	⑤-K4
宗之増	⑤-J3
【新島】	
石獅子①	⑤-G3
石獅子②	⑤-J2
親川[町]	⑤-H2
【森下】	
東名大主	⑤-G4
慰霊塔	
上之殿	⑤-H4
ウシタ井	⑤-G4
沖縄県鉄道 与那原駅跡[国]	⑤-H4
東宮殿下 御乗車記念碑	⑤-H4
平和之塔	⑤-G4
[駅舎資料館]	⑤-H4

名称	地図位置
【上与那原】	
井戸（祝女井隣り）	⑤-G5
上ヌ井	⑤-G5
ウサン嶽（南風原町）	
殿	⑤-G5
火の獅子（石獅子）	⑤-B6
祝女殿内	⑤-G5
祝女井	⑤-G5
火の神	⑤-G5
前の井[町]	⑤-G6
【与原】	
ウーシヌ前	③-D3
ウジョー口	③-D4
御殿山[町]	③-J6
久場塘	③-H4
久葉堂[町]	③-H3
久葉堂の大アカギ[町]	③-H3
三津武嶽[町]	②-C2
与魂之塔	
【大見武】	
イジナ殿	③-D5
井戸（石獅子向かい）	③-C4
御嶽（山グヮー）	③-D5
大見武の石獅子	③-C4
ナーカヌカー	③-C4
待井	③-C4
新井	③-B3

施設一覧

字区	公園	地図頁
与那原	浜田児童公園（浜田公園）	③-F6
	与原公園	③-G2
	御殿山親水公園	③-J5
	上の森公園	⑤-J5
	港公園	⑥-C1

字区	公園	地図頁
東浜	東浜きょうりゅう公園	②-F6
	東浜シーサー公園	④-B4
	与那古浜公園	④-D5
	マリンタウン東浜公園	④-J8
	与那原パークゴルフ場	④-J8

字区	公園	地図頁
板良敷	板良敷児童公園	⑥-H4
	板良敷ゆうゆう公園	⑦-F2
	当添公園	⑦-H5



与那原	与那原町いきいき町民農園	③-A3

記録欄



自宅や職場、よく行く施設・お店、親戚・知人の家、畑など普段の行動先を
この一覧に書き込みましょう。地図にも目印を。

お名前・場所名	所在地	電話番号	地図

注意事項
1. 沖縄県数値地形図データを基礎とし、弊社調査による経年変化修正、及び与那原町提供情報を追加した地図データです。
2. 掲載地図情報は、現況と相違がある場合があります。あらかじめご了承ください。
3. 与那原町防災マップは著作権で保護されています。

与那原町防災マップ

令和 2年 3月　初版第 1 刷発行

発行
与那原町役場　生活環境安全課
〒901-1392
沖縄県島尻郡与那原町字上与那原16番地
電話番号 098-945-2201（代表）

編集／生活地図株式会社
〒901-2133
沖縄県浦添市城間2-7-3
電話番号　098-943-0095

緊急時の連絡先

けが・火事 倒れている人 → 119番

事故・泥棒 不審者 → 110番

施設名	所在地	電　話	地図頁
東部消防組合 東部消防本部	南風原町字与那覇 226	946－9990	⑤ - B2
与那原警察署	与那原 3085	945－0110	⑤ - F3
東浜交番	東浜 77		④ - C6

我が家の防災メモ

● 家からの避難場所

● 家族が離ればなれになった時の集合場所

家族の名前	生年月日	血液型	連絡先（勤務先・学校など）	携帯番号

緊急連絡先	電話番号	親戚・友人の連絡先	電話番号

メモ（家族に持病、アレルギーなどがある場合は記入しておきましょう）